

5. 池野地域

(1) 地域のまちづくり課題

□「暮らし」の視点

- ・本地域では集落地が点在しており、これら地区においては身近な生活環境の充実を図り、地域固有の伝統文化に培われた地域コミュニティを維持していくことが必要です。
- ・高齢化が顕著に進むことが想定される集落地においては、自動車交通に頼らなくても暮らし続けることができるよう、全体構想で位置づけられたコミュニティ拠点の形成を図ることが必要です。
- ・本地域では集落地が点在していることから、災害時に円滑に避難できるような対策を講じる必要があります。
- ・人口の減少を背景に集落地等において空き家が増加しています。防犯、防災、景観や地域コミュニティ維持の観点から空き家対策を講じる必要があります。

□「活力」「交流・にぎわい」の視点

- ・本地域に点在する自然資源をつなぐとともに、地域内の連携を強化し、地域の一体性を高めるために必要な東西方向の道路網の充実を図ることが必要です。
- ・既存の道路網等を活用しながら、地域内に点在する博物館明治村、入鹿池、ヒトツバタゴ自生地等の観光・自然資源等のネットワークを強化し、さらなる活用を図ることが必要です。

□「自然・環境」の視点

- ・地域に広がる緑地については、その保全を図るとともに、緑を守り、育むような市民の気運を高める取組みを進めることが必要です。
- ・平成 27 年度に世界かんがい施設遺産登録された入鹿池の魅力向上に向け、入鹿池周辺の自然景観の保全と質的向上を図ることが必要です。

(2) 地域のまちづくり目標と方針

<まちづくり目標>

緑と水辺を元気に気持ちよく歩けるまち

本地域では、北部から東部にかけて広がる森林やため池等の豊かな自然を守り・育むとともに、歩いてこれら豊かな自然資源にふれあうことのできるまちを目指します。



<目標実現に向けたまちづくりの方針>

- 東海自然歩道において、案内標識、公衆便所等の施設や安全に歩くことのできる歩道の改修整備を県と連携して進めます。
- 東部の丘陵地に広がる森林やまとまりある優良な農地、入鹿池やヒトツバタゴ自生地の保全・活用を図ります。
- 入鹿池や周辺の観光・自然資源を活用し、これら施設の連携を強化する歩行者ネットワークの形成を図るなど、より多くの観光客を引きつけるような取組みを検討します。
- 市民や来訪者が里山の豊かな自然を体感し、里山づくりや保全活動にも参加できるような機会を提供します。
- 県への要望を通じた神尾地区における主要地方道多治見犬山線での歩道設置や東海自然歩道を活用して、歩行者ネットワークの形成を図ります。

<まちづくり目標>

みんなが健康で安全に暮らせるまち

本地域では、高齢者をはじめ誰もが快適に移動でき、すべての人が安心して安全に暮らすことができるまちを目指します。



<目標実現に向けたまちづくりの方針>

- 集落地等を結ぶコミュニティバス等の強化・充実等により、利便性の向上を図ります。
- 集落地等のコミュニティ拠点において、地権者等の関係者の協力を得て生活道路の改善及び基盤施設の整備を通じて、日常生活に必要な生活利便施設等の立地を促します。
- 隣接する地域での工業団地等で発生・集中する大型車をはじめとする自動車交通の円滑な処理に向け、県への要望を通じ、主要地方道多治見犬山線の整備を促進します。

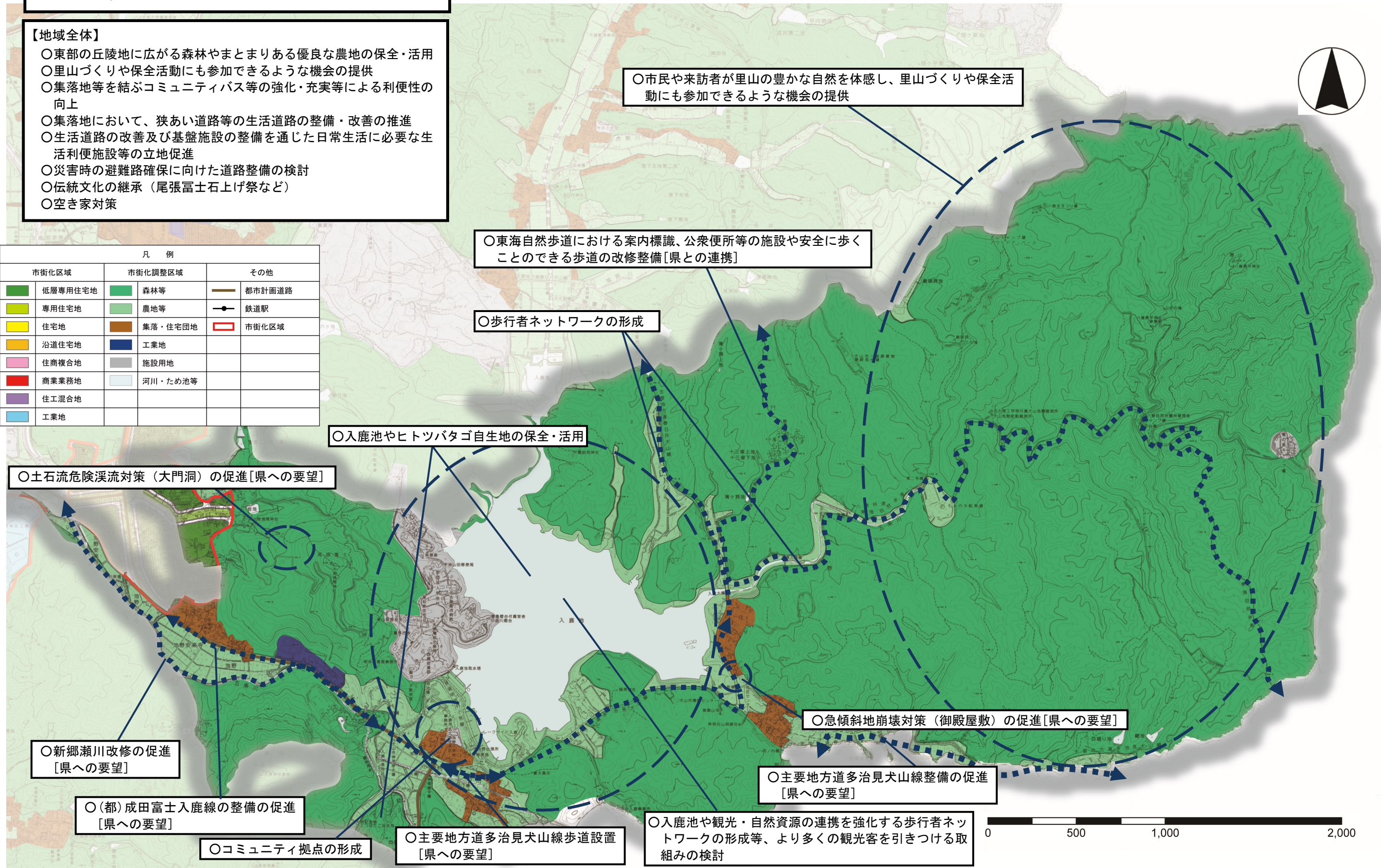
- 防災性の向上に向け、県への要望を通じ、急傾斜地崩壊対策（御殿屋敷地区）及び土石流危険溪流対策（大門洞）、新郷瀬川の改修を促進するとともに、災害時の避難路確保に向けた道路整備を検討します。
- 伝統文化（尾張富士石上げ祭など）の継承を図ります。
- 集落地等において増加する空き家に対する対策を講じます。

池野地域のまちづくり方針図

【地域全体】

- 東部の丘陵地に広がる森林やまとまりある優良な農地の保全・活用
- 里山づくりや保全活動にも参加できるような機会の提供
- 集落地等を結ぶコミュニティバス等の強化・充実等による利便性の向上
- 集落地において、狭あい道路等の生活道路の整備・改善の推進
- 生活道路の改善及び基盤施設の整備を通じた日常生活に必要な生活利便施設等の立地促進
- 災害時の避難路確保に向けた道路整備の検討
- 伝統文化の継承（尾張富士石上げ祭など）
- 空き家対策

凡 例		
市街化区域	市街化調整区域	その他
低層専用住宅地	森林等	都市計画道路
専用住宅地	農地等	鉄道駅
住宅地	集落・住宅団地	市街化区域
沿道住宅地	工業地	
住商複合地	施設用地	
商業業務地	河川・ため池等	
住工混合地		
工業地		



○市民や来訪者が里山の豊かな自然を体感し、里山づくりや保全活動にも参加できるような機会の提供

○東海自然歩道における案内標識、公衆便所等の施設や安全に歩くことのできる歩道の改修整備[県との連携]

○歩行者ネットワークの形成

○入鹿池やヒトツバタゴ自生地の保全・活用

○土石流危険渓流対策（大門洞）の促進[県への要望]

○新郷瀬川改修の促進 [県への要望]

○（都）成田富士入鹿線の整備の促進 [県への要望]

○コミュニティ拠点の形成

○主要地方道多治見犬山線歩道設置 [県への要望]

○入鹿池や観光・自然資源の連携を強化する歩行者ネットワークの形成等、より多くの観光客を引きつける取組みの検討

○急傾斜地崩壊対策（御殿屋敷）の促進[県への要望]

○主要地方道多治見犬山線整備の促進 [県への要望]

